

小学生を対象に「生活文化にふれよう！－“デコって楽しい香川のクリスマスワンプレート”－」のイベントを開催しました。

香川短期大学食物栄養棟で令和4年11月20日（日）、地域の小学生と保護者を対象に、「生活文化にふれよう！－“デコって楽しい香川のクリスマスワンプレート”－」を開催しました。

この催しは、公益財団法人明治百年記念香川県青少年基金助成事業として、本学食育ゼミが取り組んでいるもので、今年で12回目の開催となります。栄養士養成施設として、食育を通じて地域社会へ貢献することを目的としており、毎年、児童主体の調理実習を中心とした食育教室を企画・実施しています。今年度も6月より立案・計画し、7月の選考審査会にてプレゼンテーション発表を行いました。審査の結果、助成が決定され、開催当日まで学生が主体となり活動してきました。昨年度のアンケート結果を参考にしつつ、新型コロナウイルス感染症対策にも十分配慮しながら、可能な限り小学生の皆さんとふれあい共に学べるような企画を考え、食育教室を実施しました。参加者は小学生33名、保護者15名、学生スタッフ20名、教職員・卒業生等4名、講師3名、総勢75名の参加となりました。

1. 受付の様子

あらかじめ送付した健康チェック表（事業当日2週間前までを記録）を持参してもらい、検温と体調チェックも行いました。受付には透明のパーティションを設置しました。



2. 代表による開会の挨拶

初めに、食物栄養専攻2年食育ゼミ代表・横山出雲さんによる開会の挨拶が行われました。横山さんから、本事業は児童主体の調理実習を中心とした食育教室であること、また、今年



度のテーマについて、香川県産の優れた食材を活用して健康的な食事作りについて学ぼうとするものであると改めて説明しました。「食事の基本となる栄養のこと、食材のこと、そして調理方法について、皆で楽しく学んでいきましょう」と参加者に呼びかけました。

3. JA 香川県担当者様のお話

JA 香川県の営農部販売戦略課の関義紀様より、この日調理実習で使う金時にんじんやブロッコリー、小原紅早生みかんの特徴など貴重なお話を伺いました。続いて JA 香川県総合企画課の中川龍郎様から、香川県の農産物をテーマにお話とたくさんの資料をご用意いただき、子どもたちには大変喜ばれました。特に、キャラクターが使用された文房具やバックは児童の興味をひき、好評を得ました。



4. 食育ゼミによる食育教室

食育ゼミの横山、山本、土居、西川で地産地消と題した食育教室を実施した。ここでは、香川県産の新鮮な食材を使用したワンプレートランチを教材として、「地産地消」や「四国の郷土料理」について講義形式で指導を行いました。PowerPoint を使ってわかりやすく、クイズを交えて楽しく学べる展開としました。後に続く調理実習や喫食への興味や期待を引き起こすような内容とし、「学ぶ、作る、食べる」という体験が一連の食育教室となるよう企画したものです。



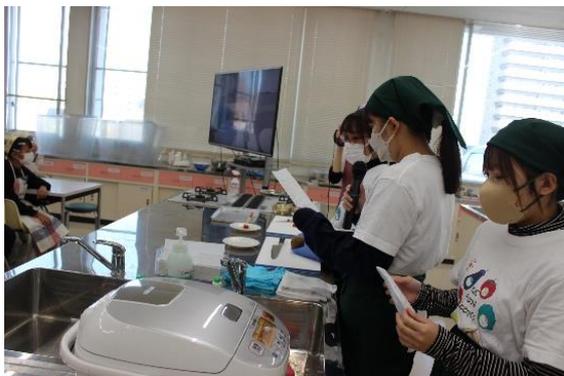
5. 全体の記念撮影

調理実習に移る前に、小学生と学生の全員で記念撮影を行いました。



6. 子どもたちと学生による調理実習

調理実習室では、10班に分かれて（1班につき小学生が2～3名と学生が2名）、各々の班内で自己紹介を行いました。学生から積極的にコミュニケーションを図り、児童の緊張もほぐれ明るく和やかな雰囲気の中開始しました。初めに、本学食物栄養専攻2年生の3名（今宮彩葵、吉田紗奈江、松本彩冴）による調理のデモンストレーションが行われ、児童は皆、真剣な表情で説明を聞いていました。



企画のメインとなる調理実習は、児童が料理に興味をもち、日常使う調理技術の向上へとつながるという教育的な効果を期待するものです。学生はサポート役にまわり、児童が自分で調理することで、料理を作り上げる喜びを感じられるような取り組みとしています。



7. 喫食

盛り付けから喫食までの間、班ごとに自作のワンプレートランチを前に記念撮影を行いました。感染症予防対策のため、喫食中は飛沫防止用三面シートを設置してできる限り黙食としました。



8. 代表による閉会の挨拶

代表による閉会の挨拶のあと、アンケートを記入・提出してもらい解散としました。

児童の皆さんには、本日参加してくれたことへのお礼や、調理をがんばったことへの労いの言葉をかけるとともに見送りました。

9. アンケート結果について

参加した子どもたちと保護者の方に、アンケートに答えていただいたので、その一部を紹介します。

【子どもたちの感想】

- ・料理を作るのが楽しかったです。・料理がすごくおいしかった。
- ・知らない人とも友達になれて良かったし、いろんな料理について知れて良かった。
- ・ただ料理をするだけでなくデコレーションをするのが面白かった。
- ・学校の調理実習みたいで楽しかったです。
- ・大学生の人たちが優しく教えてくれたのが良かったです。
- ・初めて会う人と一緒にやるのは不安でした。だけど、やってみるとみんな優しいしとても楽しかったです。
- ・香川の特産物について興味を持ちました。(説明や出荷時期など)
- ・初めて使う食べ物や道具があったけど、教えてくれたことのより完成させることができました。
- ・家でもクリスマスパーティーなどのときに頑張って作ってみたいとおもいました。
- ・食育の話も「そうなんだ！」と思うことがいっぱいありました。
- ・ブロッコリーの生産量は全国で4位だと知りました。
- ・金時ニンジンには甘味があるのでおいしいと分かりました。
- ・料理を作るのは少し難しかったけど、楽しかったので次も参加していきたいです。

【保護者の方からの意見】

- ・子どもだけで作る機会はあまりないのでとても楽しかったようです。高学年になり良い経験になりました。
- ・見た目もカラフルで栄養たっぷりでたくさんの料理を楽しませていただきました。よいひとときでした。
- ・普段はそんなに食に興味はありませんが、調理を通して興味を持ってくれたらと思います。
- ・昨年も参加して楽しかったので今年も参加させていただきました。
- ・いつもお世話になっております。おいしくそれに美しいワンプレートができあがりました。子どもも楽しくできました。
- ・楽しい演出食事を楽しむことを教わりました。・とても楽しかったみたいでまた来年も参加したいです。
- ・このような機会を設けていただきありがとうございます。家庭でも作ってみたいです。
- ・学生の方々が児童をフォローして料理をして下さったのでとてもありがたかったです。
- ・もう少し低年齢の同様の企画もあれば嬉しいです。
- ・中学生でも参加できるようなイベントがあれば嬉しく思います。

10. おわりに

今年も、昨年・一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症による影響が懸念されましたが、地域の皆さまのご理解・ご協力のもと、無事にイベントを開催することができました。

参加してくれた子どもたちが、今後も食に関する経験を積み重ね、豊かで楽しく、健康的な食生活を送ってくれることを願っています。

また、当日参加できなかった方や、食育に興味のある方に向けて、今回のイベントを含めたゼミの活動を SNS 上に掲載しています。ぜひ、一人でも多くの方にご覧いただき、食育の輪を広げていけたらと思います。

栄養士をめざす学生として、大学の学びで得た知識や技術をいかし、地域社会に貢献できるようこれからも努めてまいります。